

岡山県の景気観測調査

(平成18年4～6月期実績)

平成18年7月26日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
平成18年4～6月期を前年同期と比較
平成18年7～9月期の先行き見通しを平成18年4～6月期と比較
3. 調査時期 6月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業630社
5. 有効回答数 624社 (回収率99.0%)

製造業	218社	食料品36社	繊維関連42社	紙・印刷・出版23社
		機械金属31社	電気・精密機械16社	鉱業・窯業・土石15社
		輸送用機械器具16社	その他39社	

建設業	92社
卸売業	93社
小売業	117社
サービス業	104社
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(デフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画広報課
TEL.(086)232-2262

< 4 ~ 6月の概要 >

景況はマイナス幅を拡大し、前期に引き続き悪化。サービス業では改善したものの、その他の業種ではマイナス幅を拡大した。資金繰りは2期ぶりに改善したが、採算(収益)は前期に引き続き悪化した。原材料・商品仕入価格は引き続き上昇し、従業員は常用・臨時ともに不足傾向が縮小した。

1. 景況

総合DI(好転-悪化)は17.3と4.7ポイント「悪化超」幅拡大した。

製造業、建設業、卸売業、小売業は「悪化超」幅拡大したが、サービス業は「悪化超」幅縮小した。

2. 生産額・売上額

総合DI(増加-減少)は14.8と6.7ポイント「減少超」幅拡大した。

卸売業、小売業、サービス業は「減少超」幅拡大し、製造業は「増加」超から「減少」超となった。

3. 受注額

総合DI(増加-減少)は12.5と5.2ポイント「減少超」幅拡大した。

建設業は「減少超」幅拡大し、製造業は「増加」超から「減少」超となった。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI(下降-上昇)は30.9と4.3ポイント「上昇超」幅拡大した。

製造業、建設業、卸売業、サービス業は「上昇超」幅拡大したが、小売業は「上昇超」幅縮小した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI(上昇-下降)は4.5と1.5ポイント「下降超」幅縮小した。

製造業、小売業は「下降超」幅拡大したが、卸売業は「下降超」幅縮小し、サービス業は「下降」超から「不変」となった。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI(減少-増加)は6.6と0.6ポイント「減少超」幅縮小した。

サービス業は「減少」超から「増加」超、卸売業、小売業は「減少超」幅縮小したが、製造業は「増加」超から「減少」超となった。

7. 資金繰り

総合DI(好転-悪化)は14.1と2.3ポイント「悪化超」幅縮小した。

小売業、サービス業は「悪化超」幅拡大したが、その他の業種は「悪化超」幅縮小した。

8. 採算(収益)

総合DI(好転-悪化)は28.1と4.0ポイント「悪化超」幅拡大した。

製造業、卸売業、小売業、サービス業は「悪化超」幅拡大したが、建設業は「悪化超」幅縮小した。

9. 従業員(常用)

総合DI(不足-過剰)は1.8と2.8ポイント「不足超」幅縮小した。

建設業、卸売業は「過剰超」幅拡大し、製造業、サービス業は「不足超」幅縮小したが、小売業は「不足超」幅拡大した。

10. 従業員(臨時)

総合DI(不足-過剰)は9.0と2.7ポイント「不足超」幅縮小した。

卸売業は「不足」超で横ばい、その他の業種は「不足超」幅縮小した。

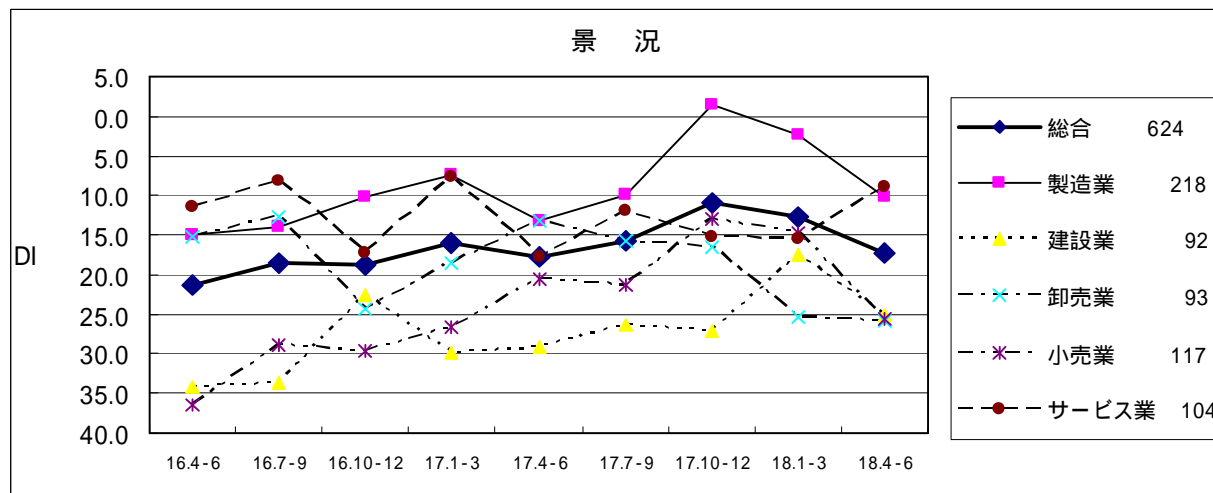
1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転・悪化）は 17.3と4.7ポイント「悪化超」幅拡大した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業は「悪化超」幅拡大したが、サービス業は「悪化超」幅縮小した。

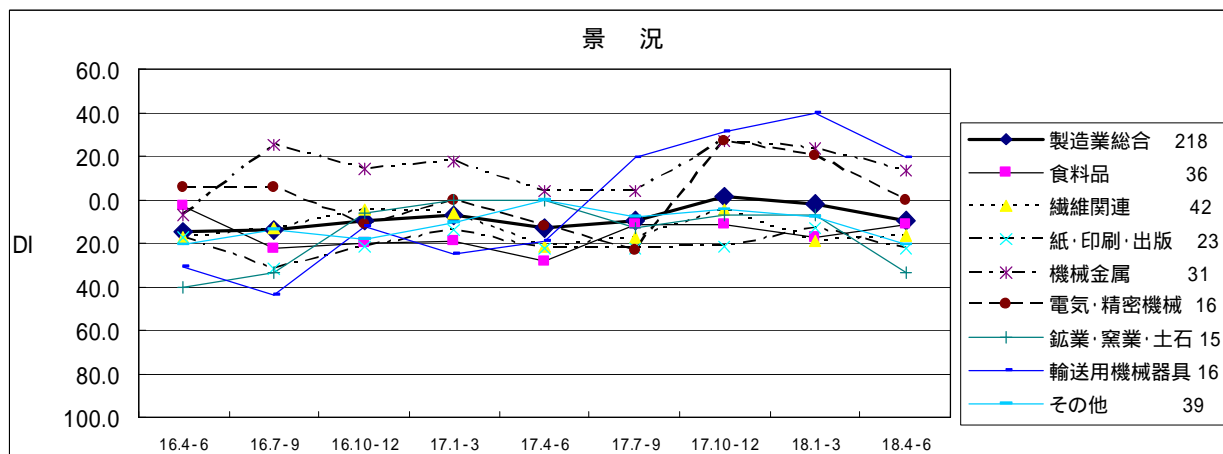
7～9月期の先行き見通し総合DIは 14.0（前回 7.9）となっている。



景況	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合 624	21.3	18.5	18.8	15.9	17.7	15.8	11.0	12.6	17.3
製造業 218	15.1	14.0	10.0	7.3	13.1	9.9	1.4	2.4	10.1
建設業 92	34.1	33.7	22.5	30.0	29.0	26.3	27.2	17.6	25.0
卸売業 93	15.2	12.6	24.4	18.5	13.2	15.7	16.5	25.3	25.8
小売業 117	36.5	29.0	29.7	26.7	20.5	21.2	13.0	14.7	25.7
サービス業 104	11.5	8.2	17.3	7.6	17.6	11.9	15.2	15.5	8.8

(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他は「悪化超」幅拡大、電気・精密機械は「好転」超から「横ばい」となり、機械金属、輸送用機械器具は「好転幅」縮小したが、食料品、繊維関連は「悪化超」幅縮小した。



景況	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合 218	15.1	14.0	10.0	7.3	13.1	9.9	1.4	2.4	10.1
食料品 36	2.9	22.9	20.0	19.4	28.6	11.8	11.4	17.6	11.1
繊維関連 42	17.4	13.0	4.3	6.5	21.4	17.5	4.9	19.0	16.7
紙・印刷・出版 23	17.4	31.8	21.7	13.6	22.7	22.7	21.7	13.0	22.7
機械金属 31	6.9	25.0	14.3	17.9	3.4	3.4	26.7	23.3	12.9
電気・精密機械 16	5.9	5.9	11.8	0.0	12.5	23.5	26.7	20.0	0.0
鉱業・窯業・土石 15	40.0	33.3	6.7	0.0	0.0	13.3	7.1	7.1	33.3
輸送用機械器具 16	31.3	43.8	12.5	25.0	18.8	18.8	31.3	40.0	18.8
その他 39	21.1	13.9	17.9	10.3	0.0	7.7	5.0	7.9	20.5

<参考> 地区別

岡山、倉敷、児島、津山、玉野、笠岡、井原、総社は「悪化超」幅拡大し、玉島は「悪化」超で不変、西大寺は「横ばい」で不変、備前、高梁、新見は「悪化超」幅縮小した。

景況(地区別)	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
岡山(126)	3.3	0.8	8.3	2.4	4.8	6.3	0.8	2.4	3.4
西大寺(30)	0.0	3.3	3.3	3.3	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
倉敷(82)	17.6	17.2	14.9	15.9	11.9	7.4	4.9	8.5	8.6
玉島(38)	15.4	13.2	23.1	12.8	17.9	16.3	7.9	13.2	13.2
児島(60)	25.0	18.3	11.7	8.3	18.3	18.3	8.3	15.0	25.0
津山(56)	41.4	25.0	30.4	26.8	38.0	36.5	25.0	25.9	41.1
玉野(40)	17.5	30.0	22.5	22.5	17.5	20.0	22.5	10.0	15.0
笠岡(40)	13.5	13.9	11.4	10.8	15.8	10.8	17.5	5.1	20.5
井原(30)	36.7	30.0	26.7	40.0	43.3	20.0	26.7	16.7	33.3
備前(30)	46.7	50.0	43.3	30.0	30.0	13.3	20.0	23.3	20.0
高梁(30)	36.7	33.3	20.0	20.0	33.3	23.3	30.0	27.6	20.0
総社(30)	28.6	22.2	33.3	30.8	30.8	12.0	0.0	15.4	24.1
新見(32)	38.7	43.3	37.9	31.3	27.3	45.2	34.5	31.0	28.1

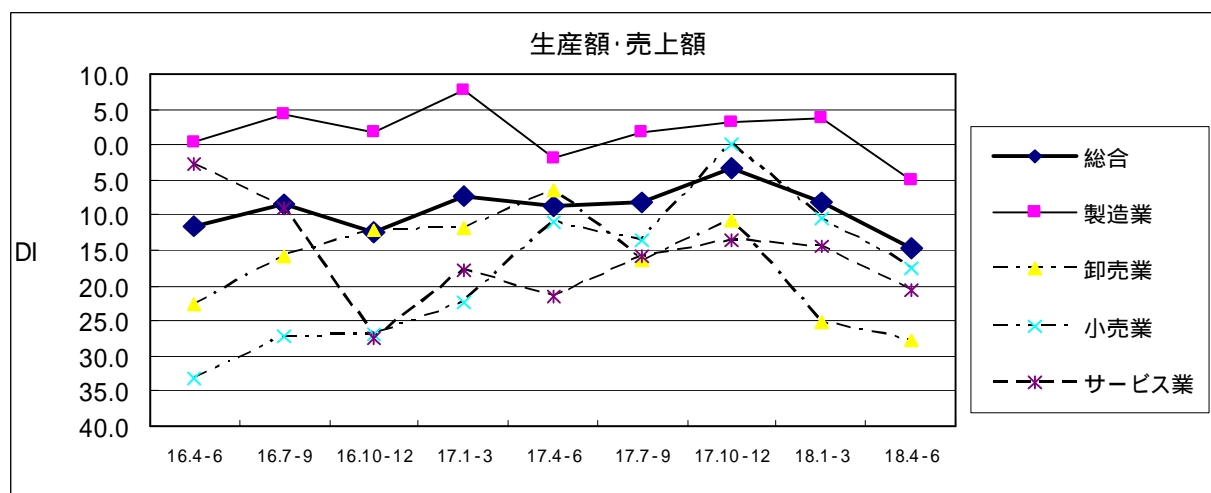
2. 生産額・売上額

(1) 全体

総合DI（増加・減少）は 14.8と6.7ポイント「減少超」幅拡大した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業は「減少超」幅拡大し、製造業は「増加」超から「減少」超となった。

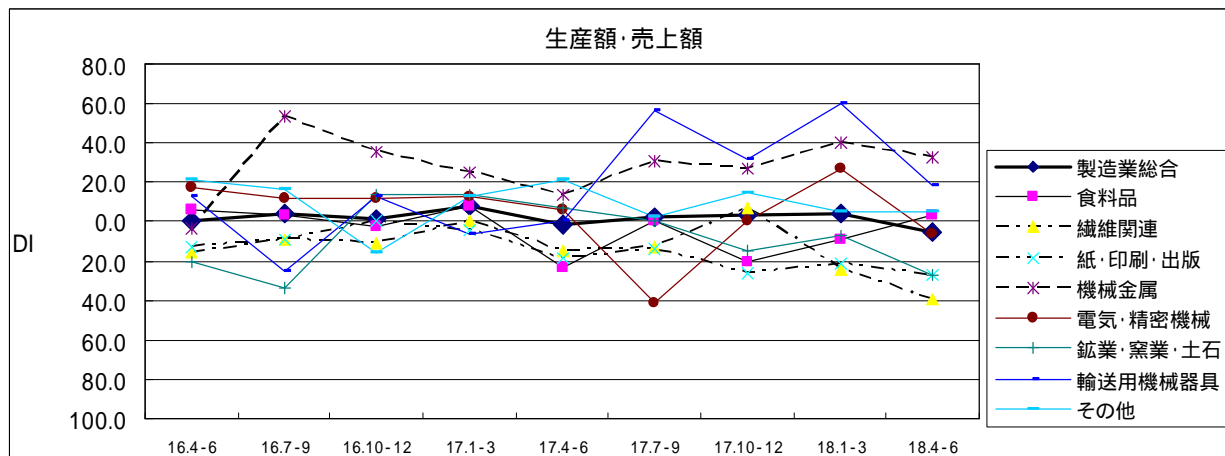
7～9月期の先行き見通し総合DIは 4.3（前回 1.2）となっている。



生産額・売上額	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	11.5	8.4	12.5	7.3	8.6	8.2	3.2	8.1	14.8
製造業	0.5	4.2	1.8	7.8	1.9	1.9	3.3	3.8	5.1
卸売業	22.6	15.7	12.1	12.0	6.6	16.5	10.9	25.3	27.8
小売業	33.0	27.1	27.0	22.4	11.1	13.6	0.0	10.3	17.5
サービス業	2.9	9.1	27.6	17.9	21.6	15.8	13.5	14.6	20.6

(2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石は「減少超」幅拡大し、電気・精密機械は「増加」超から「減少」超となり、機械金属、輸送用機械器具、その他は「増加超」幅縮小したが、食料品は「減少」超から「増加」超となった。

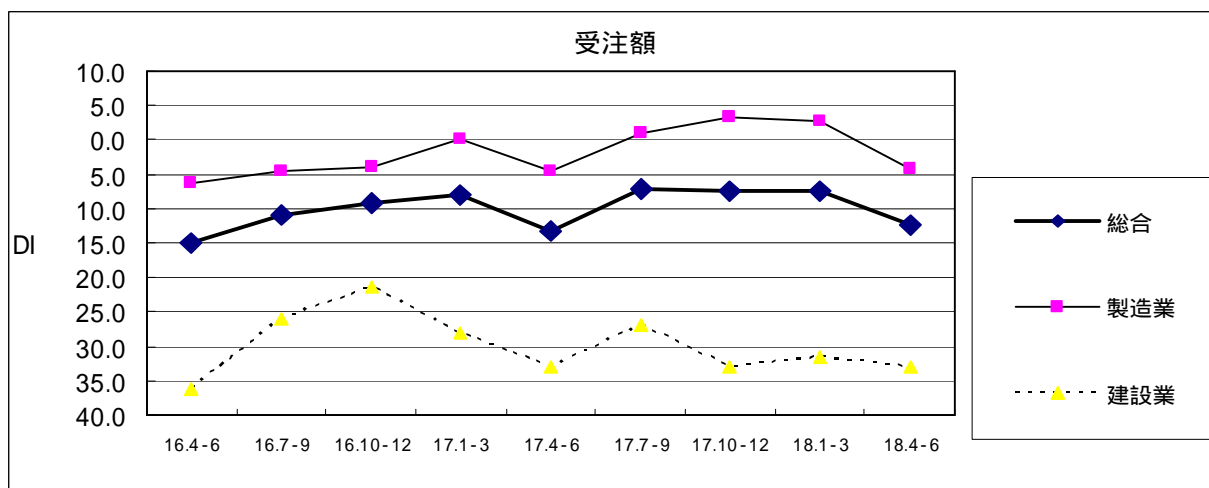


生産額・売上額	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	0.5	4.2	1.8	7.8	1.9	1.9	3.3	3.8	5.1
食料品	5.7	2.9	2.9	8.3	22.9	0.0	20.0	8.8	2.9
繊維関連	15.2	8.7	10.9	0.0	14.3	12.5	7.1	24.4	39.0
紙・印刷・出版	13.0	9.1	0.0	4.8	18.2	13.6	26.1	21.7	27.3
機械金属	3.4	53.6	35.7	25.0	13.8	31.0	26.7	40.0	32.3
電気・精密機械	17.6	11.8	11.8	12.5	6.3	41.2	0.0	26.7	6.3
鉱業・窯業・土石	20.0	33.3	13.3	13.3	7.1	0.0	14.3	7.1	26.7
輸送用機械器具	12.5	25.0	12.5	6.3	0.0	56.3	31.3	60.0	18.8
その他	21.1	16.7	15.4	12.8	21.1	2.6	15.0	5.3	5.1

3. 受注額

(1) 全体

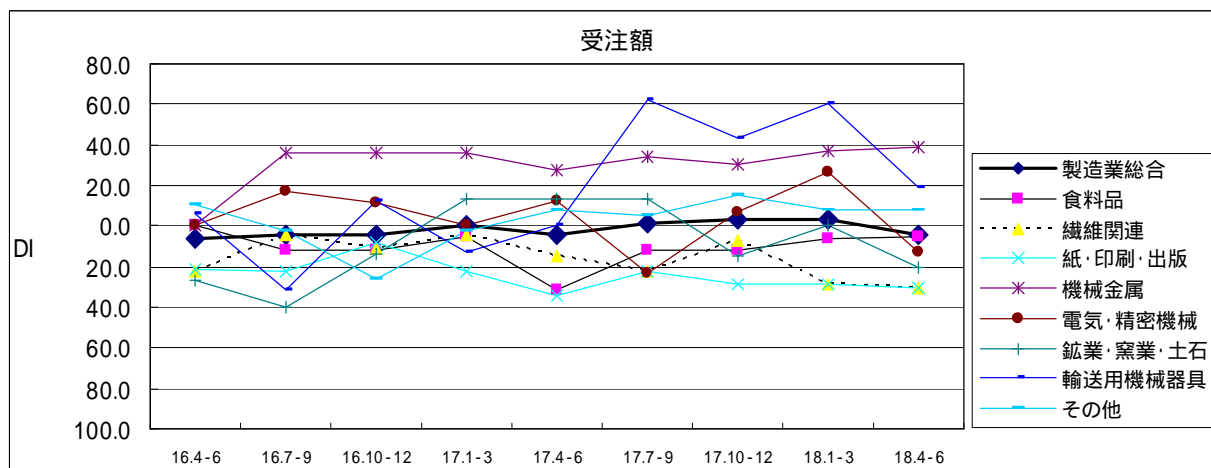
総合DI（増加・減少）は 12.5と5.2ポイント「減少超」幅拡大した。
 業種別では、建設業は「減少超」幅拡大し、製造業は「増加」超から「減少」超となった。
 7～9月期の先行き見通し総合DIは 8.6（前回 9.4）となっている。



受注額	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	15.1	10.8	9.1	8.1	13.1	7.3	7.5	7.3	12.5
製造業	6.4	4.6	4.1	0.0	4.7	0.9	3.3	2.8	4.1
建設業	36.3	26.1	21.3	28.1	33.0	27.0	33.0	31.5	33.0

(2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版は「減少超」幅拡大、鉱業・窯業・土石は「不変」から「減少」超、電気・精密機械は「増加」超から「減少」超となり、輸送用機械器具、その他は「増加超」幅縮小したが、食料品は「減少超」幅縮小、機械金属は「増加超」幅拡大した。



受注額	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	6.4	4.6	4.1	0.0	4.7	0.9	3.3	2.8	4.1
食料品	0.0	11.4	11.4	5.6	31.4	11.8	11.8	5.9	5.7
繊維関連	21.7	4.3	10.9	4.3	14.3	22.5	7.3	28.6	31.0
紙・印刷・出版	20.8	21.7	8.3	21.7	34.8	21.7	29.2	29.2	30.4
機械金属	0.0	35.7	35.7	35.7	27.6	34.5	30.0	36.7	38.7
電気・精密機械	0.0	17.6	11.8	0.0	12.5	23.5	6.7	26.7	12.5
鉱業・窯業・土石	26.7	40.0	13.3	13.3	13.3	13.3	14.3	0.0	20.0
輸送用機械器具	6.3	31.3	12.5	12.5	0.0	62.5	43.8	60.0	18.8
その他	10.5	2.8	25.6	2.6	7.9	5.1	15.0	7.9	7.7

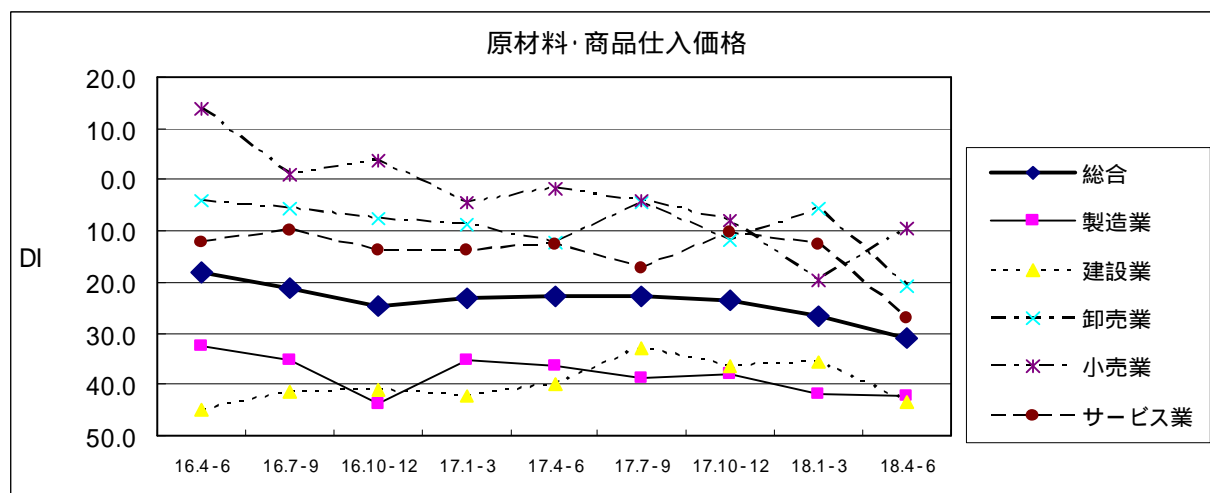
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合DI（下降 - 上昇）は 30.9と4.3ポイント「上昇超」幅拡大した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業は「上昇超」幅拡大したが、小売業は「上昇超」幅縮小した。

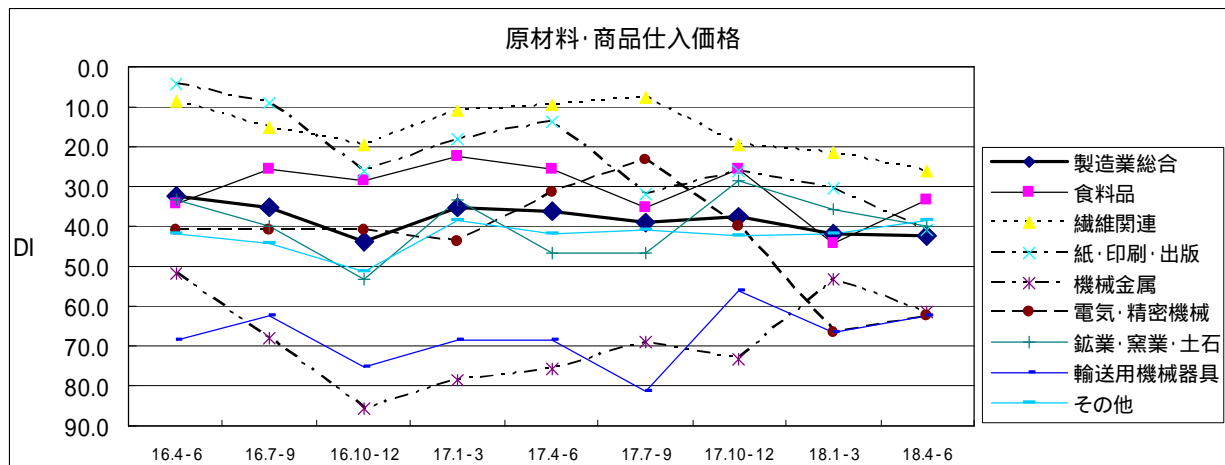
7～9月期の先行き見通し総合DIは 27.4（前回 21.6）となっている。



原材料・商品仕入価格	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	18.2	21.3	24.7	23.2	22.9	22.7	23.6	26.6	30.9
製造業	32.4	35.3	43.8	35.3	36.3	38.9	37.9	41.7	42.4
建設業	45.1	41.6	41.1	42.2	39.8	33.0	36.3	35.5	43.5
卸売業	4.3	5.6	7.7	8.7	12.1	4.4	12.0	5.5	20.9
小売業	13.9	0.9	3.6	4.4	1.7	4.3	7.8	19.8	9.6
サービス業	12.2	9.8	14.0	13.7	12.8	17.2	10.2	12.8	27.2

(2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石は「上昇超」幅拡大したが、他の業種は「上昇超」幅縮小した。



原材料・商品仕入価格	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	32.4	35.3	43.8	35.3	36.3	38.9	37.9	41.7	42.4
食料品	34.3	25.7	28.6	22.2	25.7	35.3	25.7	44.1	33.3
繊維関連	8.7	15.2	19.6	10.9	9.8	7.7	19.5	21.4	26.2
紙・印刷・出版	4.3	9.1	26.1	18.2	13.6	31.8	26.1	30.4	40.9
機械金属	51.7	67.9	85.7	78.6	75.9	69.0	73.3	53.3	61.3
電気・精密機械	41.2	41.2	41.2	43.8	31.3	23.5	40.0	66.7	62.5
鉱業・窯業・土石	33.3	40.0	53.3	33.3	46.7	46.7	28.6	35.7	40.0
輸送用機械器具	68.8	62.5	75.0	68.8	68.8	81.3	56.3	66.7	62.5
その他	42.1	44.4	51.3	38.5	42.1	41.0	42.5	42.1	38.5

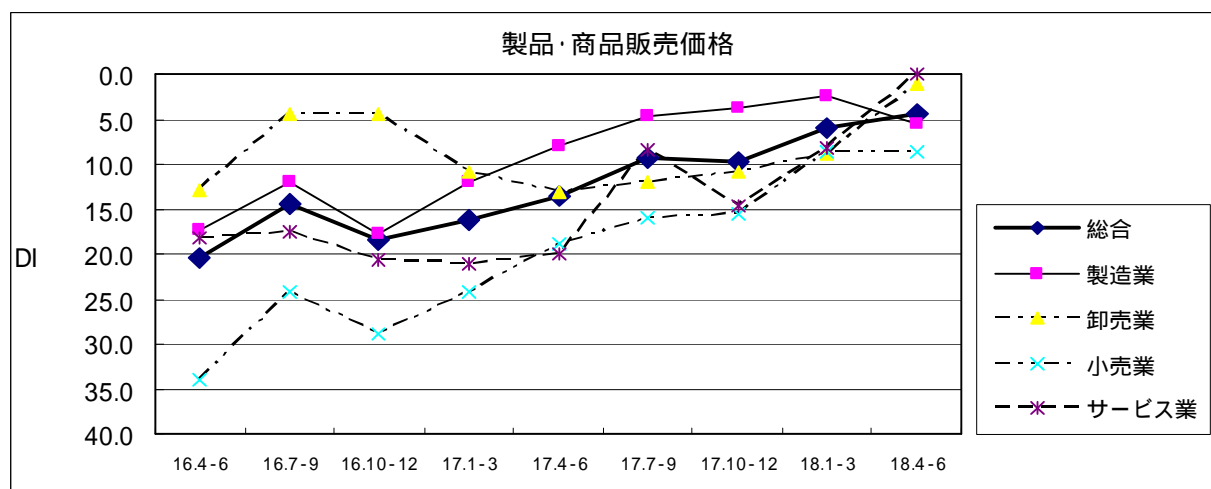
5. 製品・商品販売価格

(1) 全体

総合DI（上昇・下降）は 4.5と1.5ポイント「下降超」幅縮小した。

業種別では、製造業、小売業は「下降超」幅拡大したが、卸売業は「下降超」幅縮小し、サービス業は「下降」超から「不変」となった。

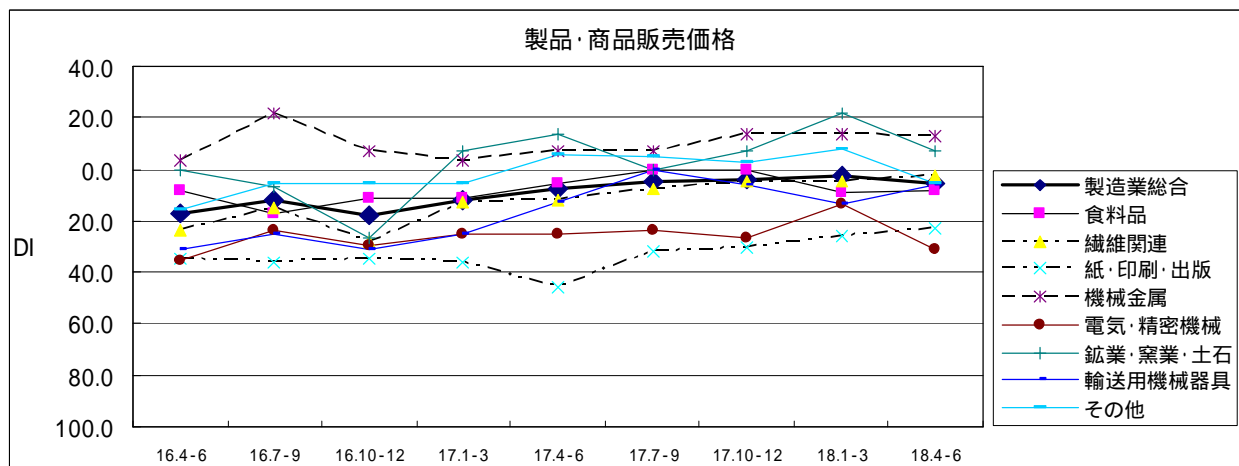
7～9月期の先行き見通し総合DIは 3.1（前回 5.3）となっている。



製品・商品販売価格	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	20.3	14.4	18.3	16.2	13.6	9.3	9.8	6.0	4.5
製造業	17.4	12.1	17.8	11.9	8.0	4.7	3.7	2.4	5.6
卸売業	12.9	4.5	4.4	10.9	13.2	12.1	11.0	9.0	1.1
小売業	33.9	24.3	28.8	24.1	18.8	16.1	15.7	8.6	8.8
サービス業	18.2	17.5	20.6	21.2	20.0	8.3	14.7	8.2	0.0

(2) 製造業の内訳

電気・精密機械は「下降超」幅拡大し、その他は「上昇」超から「下降」超となり、機械金属、鉱業・窯業・土石は「上昇超」幅縮小したが、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、輸送用機械器具は「下降超」幅縮小した。



製品・商品販売価格	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	17.4	12.1	17.8	11.9	8.0	4.7	3.7	2.4	5.6
食料品	8.6	17.1	11.4	11.1	5.7	0.0	0.0	8.8	8.3
繊維関連	23.9	15.2	28.3	13.0	11.9	7.5	4.9	4.9	2.4
紙・印刷・出版	34.8	36.4	34.8	36.4	45.5	31.8	30.4	26.1	22.7
機械金属	3.4	21.4	7.1	3.6	6.9	6.9	13.3	13.3	12.9
電気・精密機械	35.3	23.5	29.4	25.0	25.0	23.5	26.7	13.3	31.3
鉱業・窯業・土石	0.0	6.7	26.7	6.7	13.3	0.0	7.1	21.4	6.7
輸送用機械器具	31.3	25.0	31.3	25.0	12.5	0.0	6.3	13.3	6.3
その他	15.8	5.6	5.1	5.1	5.3	5.1	2.5	7.9	5.3

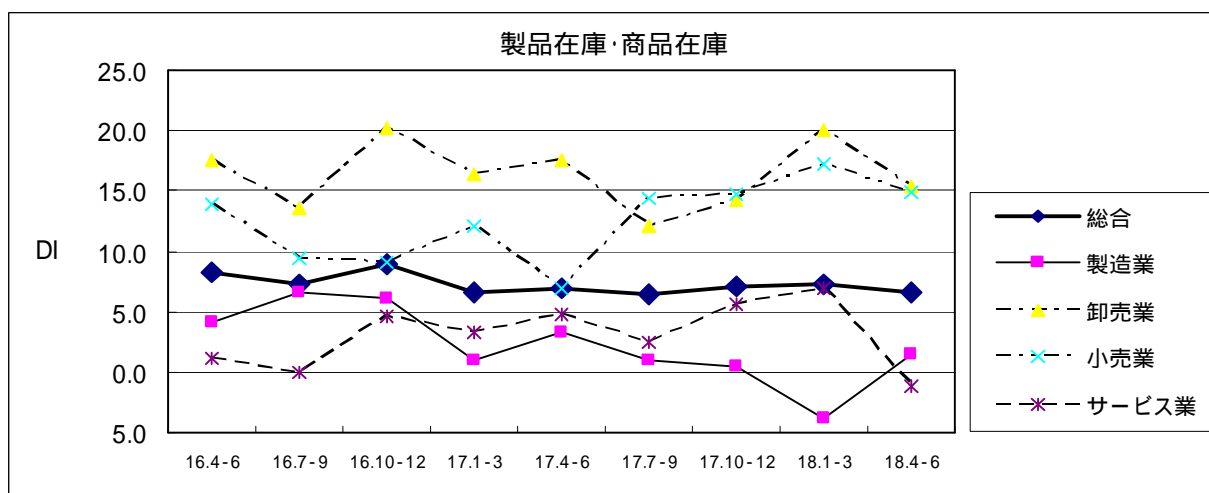
6. 製品在庫・商品在庫

(1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は6.6と0.6ポイント「減少超」幅縮小した。

業種別では、サービス業は「減少」超から「増加」超、卸売業、小売業は「減少超」幅縮小したが、製造業は「増加」超から「減少」超となった。

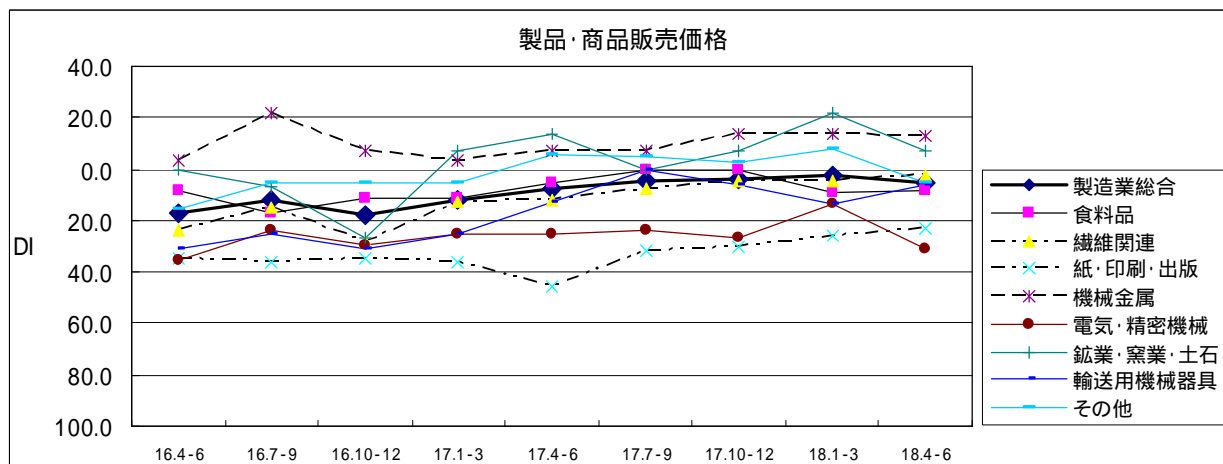
7～9月期の先行き見通し総合DIは4.6（前回6.1）となっている。



製品在庫・商品在庫	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	8.3	7.3	9.0	6.6	7.0	6.4	7.1	7.2	6.6
製造業	4.2	6.5	6.0	0.9	3.3	1.0	0.5	3.9	1.4
卸売業	17.6	13.6	20.2	16.3	17.6	12.1	14.3	20.0	15.4
小売業	13.9	9.3	9.1	12.1	6.9	14.4	14.8	17.2	14.9
サービス業	1.1	0.0	4.5	3.3	4.7	2.4	5.7	7.0	1.2

(2) 製造業の内訳

食料品は「減少超」幅縮小し、紙・印刷・出版は「不変」から「増加」超となったが、機械金属、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具は「増加超」幅縮小し、繊維関連、電気・精密機械は「増加」超から「減少」超となり、その他は「減少超」幅拡大した。



製品在庫・商品在庫	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	4.2	6.5	6.0	0.9	3.3	1.0	0.5	3.9	1.4
食料品	5.7	0.0	5.7	5.6	14.3	11.8	11.4	5.9	5.6
繊維関連	32.6	21.7	28.3	10.9	14.3	15.0	4.9	2.4	7.3
紙・印刷・出版	8.7	4.5	13.6	9.1	13.6	4.5	4.3	0.0	9.1
機械金属	7.4	10.7	3.8	3.8	7.4	7.7	0.0	17.9	6.9
電気・精密機械	18.8	18.8	25.0	13.3	13.3	6.3	0.0	7.1	6.7
鉱業・窯業・土石	6.7	6.7	13.3	6.7	6.7	13.3	21.4	14.3	6.7
輸送用機械器具	6.3	12.5	6.3	6.3	6.3	37.5	12.5	20.0	18.8
その他	13.2	5.6	7.7	5.1	2.6	10.3	7.5	5.3	12.8

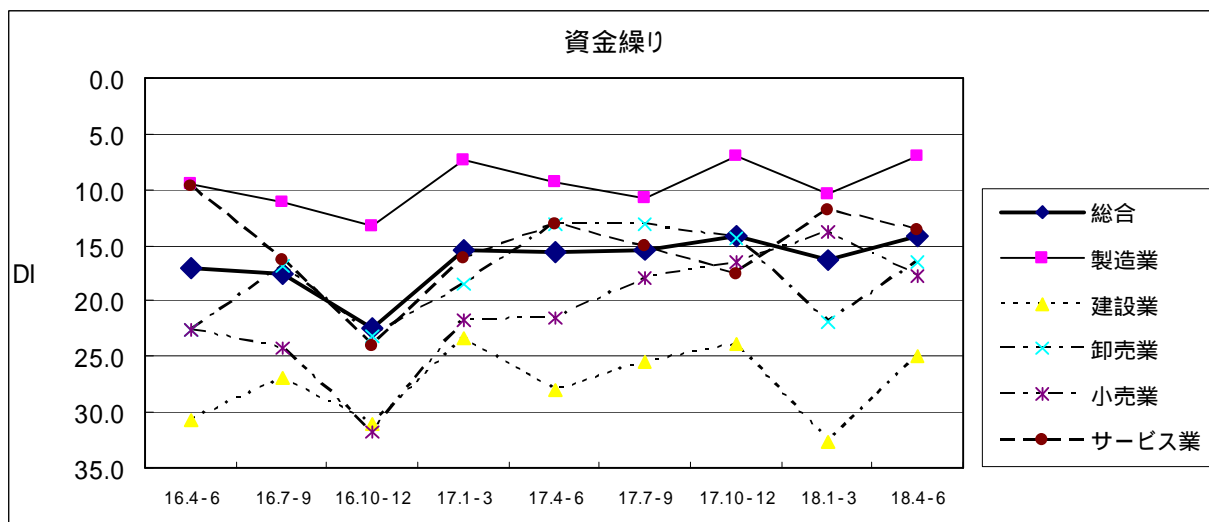
7. 資金繰り

(1) 全体

総合DI（好転・悪化）は 14.1と2.3ポイント「悪化超」幅縮小した。

業種別では、小売業、サービス業は「悪化超」幅拡大したが、その他の業種は「悪化超」幅縮小した。

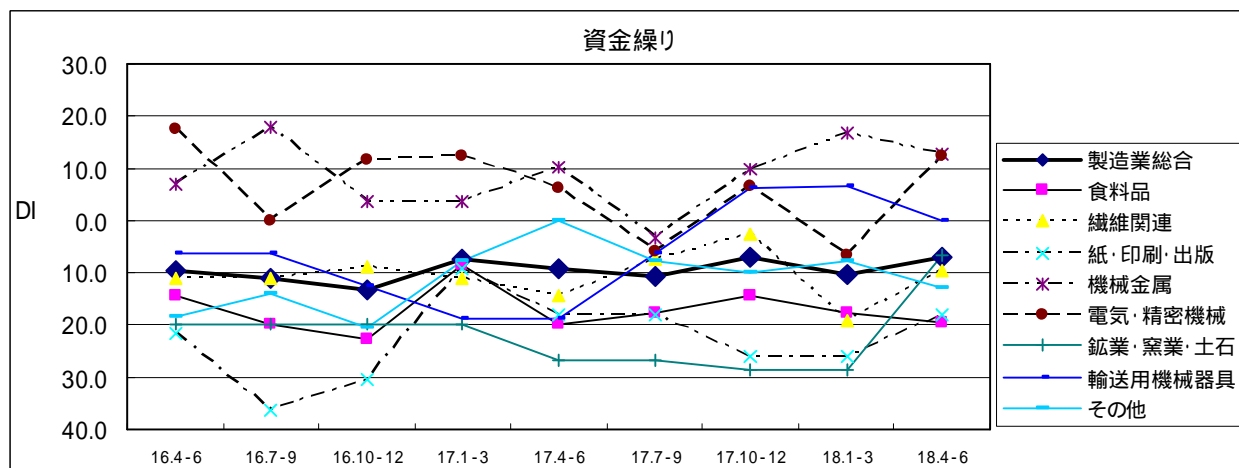
7～9月期の先行き見通し総合DIは 15.1（前回 11.8）となっている。



資金繰り	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	17.0	17.6	22.5	15.5	15.7	15.4	14.2	16.4	14.1
製造業	9.6	11.2	13.2	7.3	9.4	10.8	7.0	10.4	6.9
建設業	30.8	27.0	31.1	23.3	28.0	25.6	23.9	32.6	25.0
卸売業	22.6	16.9	23.1	18.5	13.2	13.2	14.3	22.0	16.5
小売業	22.6	24.3	31.8	21.7	21.6	17.9	16.5	13.8	17.7
サービス業	9.6	16.3	24.0	16.2	13.1	15.2	17.6	11.9	13.7

(2) 製造業の内訳

食料品、その他は「悪化超」幅拡大し、輸送用機械器具は「好転」超から「不変」となり、機械金属は「好転超」幅縮小したが、繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石は「悪化超」幅縮小し、電気・精密機械は「悪化」超から「好転」超となった。



資金繰り	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	9.6	11.2	13.2	7.3	9.4	10.8	7.0	10.4	6.9
食料品	14.3	20.0	22.9	8.3	20.0	17.6	14.3	17.6	19.4
繊維関連	10.9	10.9	8.7	10.9	14.3	7.5	2.4	19.0	9.5
紙・印刷・出版	21.7	36.4	30.4	9.1	18.2	18.2	26.1	26.1	18.2
機械金属	6.9	17.9	3.6	3.6	10.3	3.4	10.0	16.7	12.9
電気・精密機械	17.6	0.0	11.8	12.5	6.3	5.9	6.7	6.7	12.5
鉱業・窯業・土石	20.0	20.0	20.0	20.0	26.7	26.7	28.6	28.6	6.7
輸送用機械器具	6.3	6.3	12.5	18.8	18.8	6.3	6.3	6.7	0.0
その他	18.4	13.9	20.5	7.7	0.0	7.7	10.0	7.9	12.8

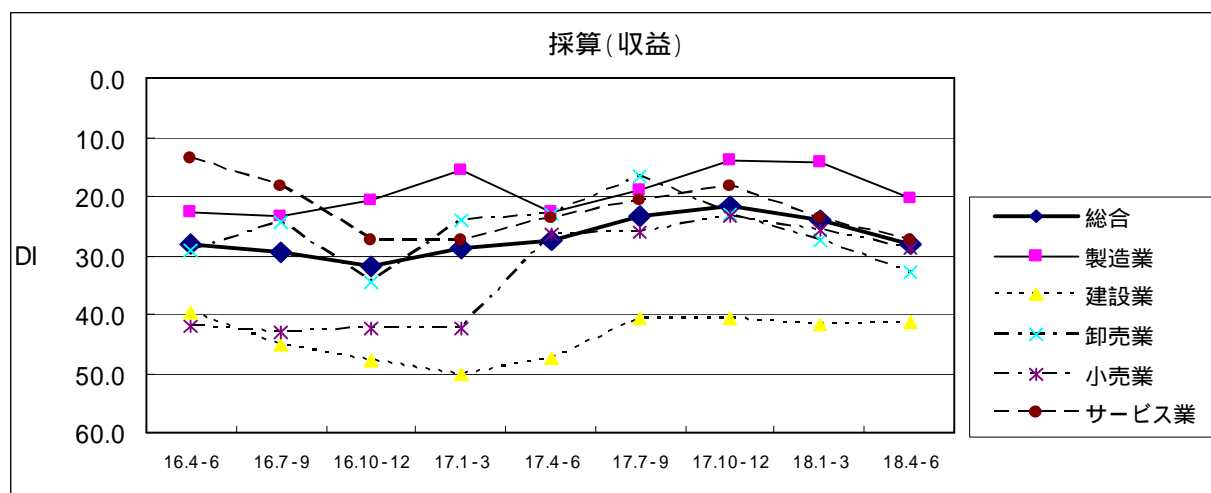
8. 採算(収益)

(1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 28.1と4.0ポイント「悪化超」幅拡大した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業は「悪化超」幅拡大したが、建設業は「悪化超」幅縮小した。

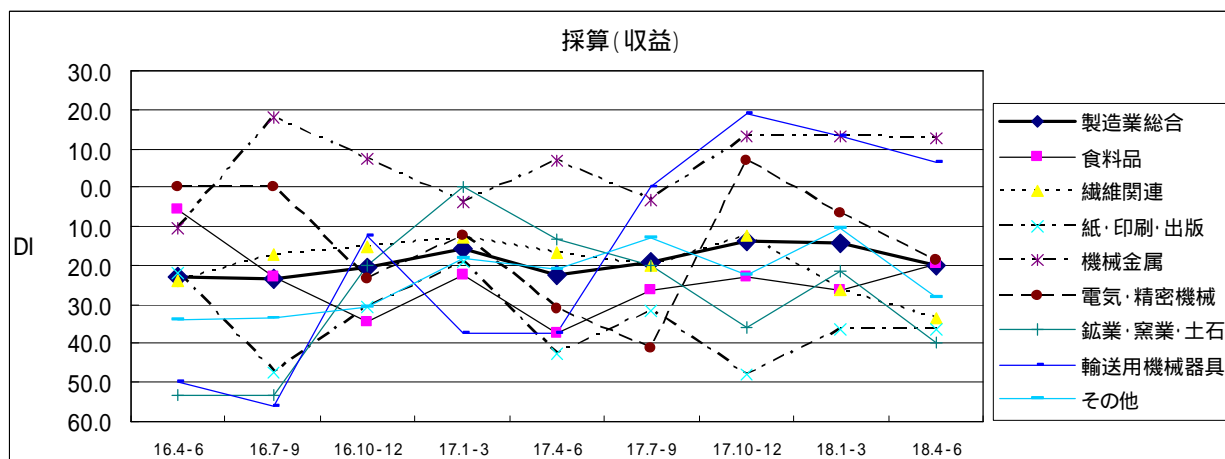
7～9月期の先行き見通し総合DIは 22.1(前回 17.9)となっている。



採算(収益)	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	28.2	29.4	31.7	28.8	27.4	23.5	21.8	24.1	28.1
製造業	22.8	23.4	20.5	15.7	22.6	18.9	14.0	14.3	20.3
建設業	39.6	44.9	47.8	50.0	47.3	40.7	40.7	41.8	41.3
卸売業	29.0	24.4	34.4	23.9	23.1	16.7	23.1	27.5	33.0
小売業	42.1	43.0	42.3	42.2	26.5	26.3	23.5	25.9	28.9
サービス業	13.6	18.2	27.6	27.4	23.8	20.8	18.3	23.8	27.5

(2) 製造業の内訳

繊維関連、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他は「悪化超」幅拡大し、機械金属、輸送用機械器具は「好転超」幅縮小したが、紙・印刷・出版は「悪化超」で横ばい、食料品は「悪化超」幅縮小した。



採算(収益)	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	22.8	23.4	20.5	15.7	22.6	18.9	14.0	14.3	20.3
食料品	5.7	22.9	34.3	22.2	37.1	26.5	22.9	26.5	19.4
繊維関連	23.9	17.4	15.2	13.0	16.7	20.0	12.2	26.2	33.3
紙・印刷・出版	21.7	47.6	30.4	19.0	42.9	31.8	47.8	36.4	36.4
機械金属	10.3	17.9	7.1	3.6	6.9	3.4	13.3	13.3	12.9
電気・精密機械	0.0	0.0	23.5	12.5	31.3	41.2	6.7	6.7	18.8
鉱業・窯業・土石	53.3	53.3	20.0	0.0	13.3	20.0	35.7	21.4	40.0
輸送用機械器具	50.0	56.3	12.5	37.5	37.5	0.0	18.8	13.3	6.3
その他	34.2	33.3	30.8	17.9	21.1	12.8	22.5	10.5	28.2

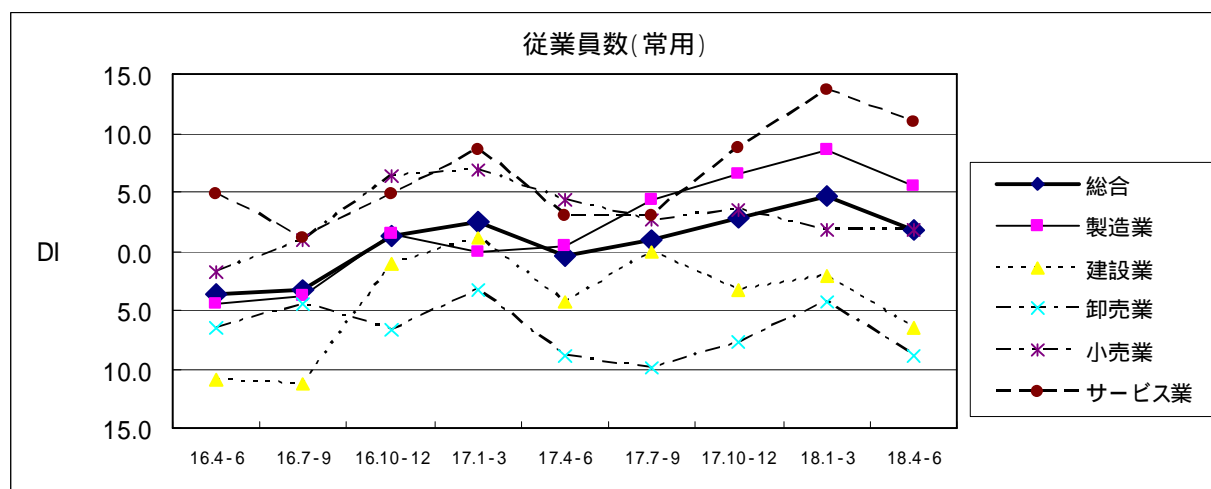
9. 従業員数（常用）

(1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は1.8と2.8ポイント「不足超」幅縮小した。

業種別では、建設業、卸売業は「過剰超」幅拡大し、製造業、サービス業は「不足超」幅縮小したが、小売業は「不足超」幅拡大した。

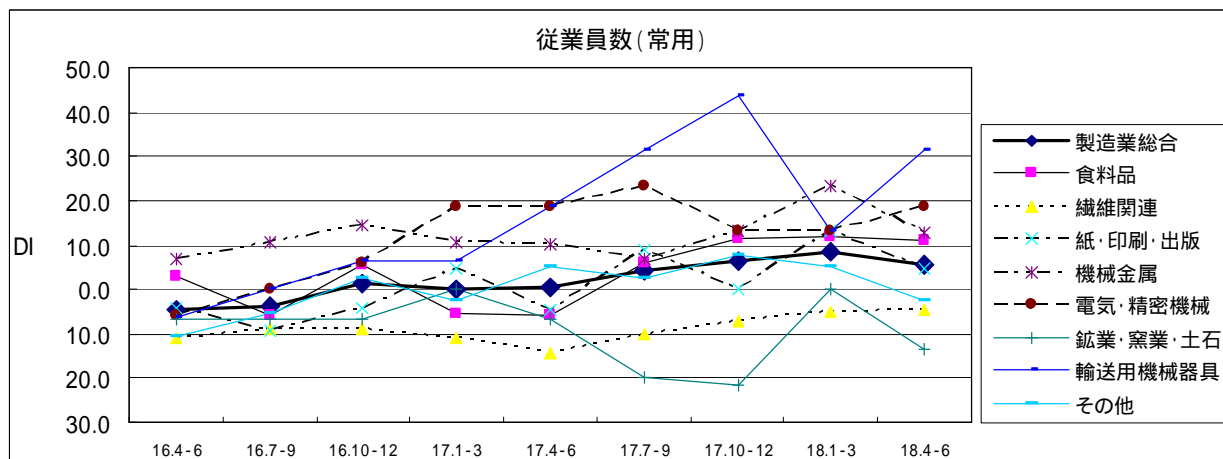
7～9月期の先行き見通し総合DIは2.0（前回2.1）となっている。



従業員数(常用)	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	3.7	3.4	1.3	2.4	0.5	1.0	2.8	4.6	1.8
製造業	4.6	3.7	1.4	0.0	0.5	4.2	6.5	8.6	5.6
建設業	11.0	11.2	1.1	1.1	4.3	0.0	3.3	2.2	6.6
卸売業	6.5	4.5	6.7	3.3	8.9	9.9	7.7	4.4	8.9
小売業	1.8	0.9	6.4	6.9	4.3	2.6	3.5	1.7	1.8
サービス業	4.9	1.0	4.9	8.6	2.9	3.0	8.7	13.7	10.9

(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石は「適正」から「過剰」超となり、その他は「不足」超から「過剰」超となり、食料品、紙・印刷・出版、機械金属は「不足超」幅縮小したが、繊維関連は「過剰超」幅縮小し、電気・精密機械、輸送用機械器具は「不足超」幅拡大した。



従業員数(常用)	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	4.6	3.7	1.4	0.0	0.5	4.2	6.5	8.6	5.6
食料品	2.9	5.7	5.7	5.6	5.7	5.9	11.4	11.8	11.1
繊維関連	10.9	8.7	8.7	10.9	14.3	10.0	7.3	4.9	4.8
紙・印刷・出版	4.3	9.1	4.3	4.5	4.5	9.1	0.0	13.0	4.8
機械金属	6.9	10.7	14.3	10.7	10.3	6.9	13.3	23.3	12.9
電気・精密機械	5.9	0.0	5.9	18.8	18.8	23.5	13.3	13.3	18.8
鉱業・窯業・土石	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7	20.0	21.4	0.0	13.3
輸送用機械器具	6.3	0.0	6.3	6.3	18.8	31.3	43.8	13.3	31.3
その他	10.5	5.6	2.6	2.6	5.3	2.6	7.5	5.3	2.6

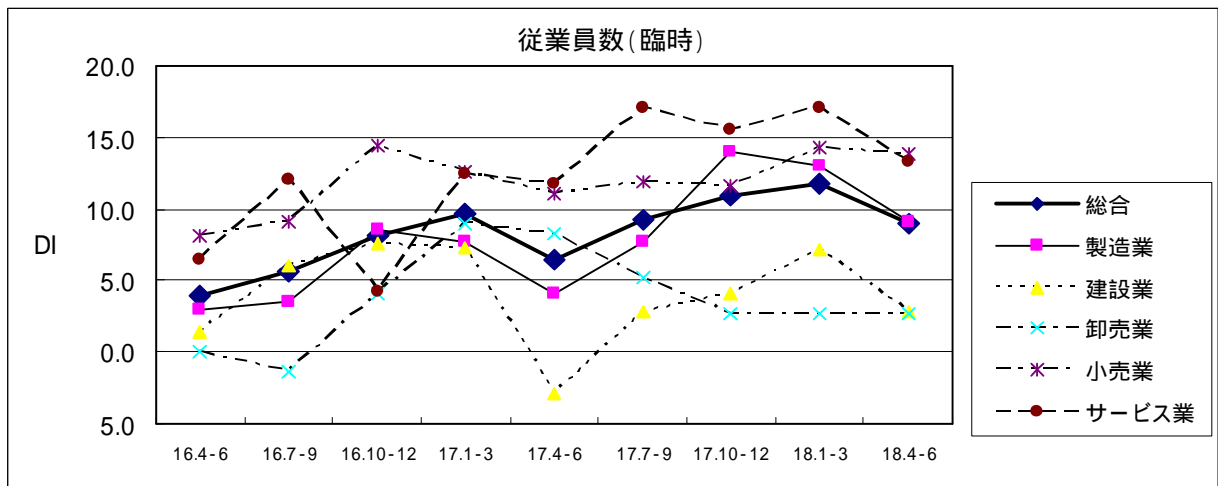
10. 従業員数（臨時）

(1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は9.0と2.7ポイント「不足超」幅縮小した。

業種別では、卸売業は「不足」超で横ばい、その他の業種は「不足超」幅縮小した。

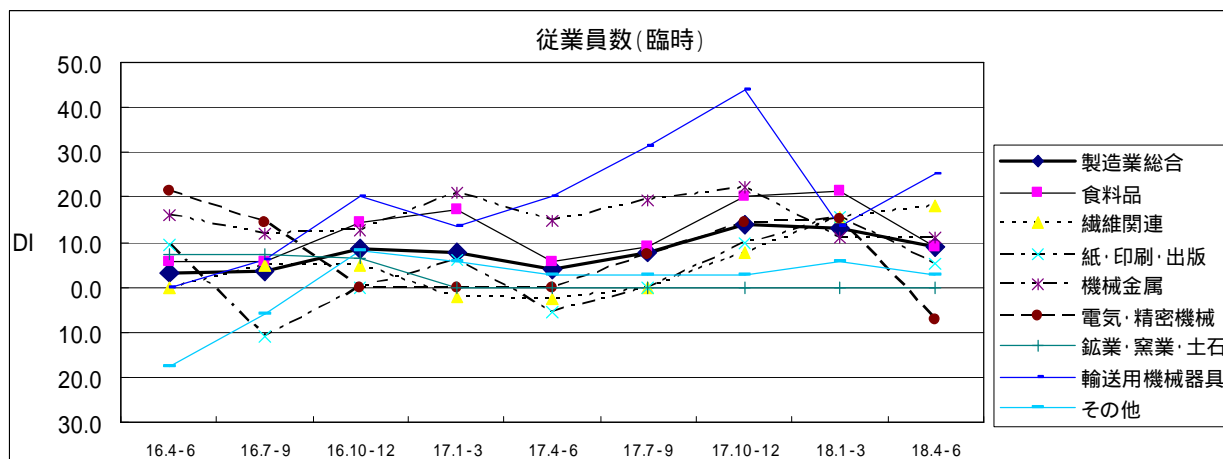
7～9月期の先行き見通し総合DIは7.7（前回9.6）となっている。



従業員数（臨時）	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
総合	3.9	5.7	8.1	9.6	6.5	9.2	10.9	11.7	9.0
製造業	3.0	3.6	8.5	7.7	4.1	7.8	14.0	13.0	9.0
建設業	1.5	6.0	7.6	7.2	2.9	2.8	4.1	7.1	2.8
卸売業	0.0	1.3	4.1	9.0	8.2	5.3	2.6	2.7	2.7
小売業	8.1	9.1	14.4	12.6	11.0	11.9	11.7	14.3	13.9
サービス業	6.5	12.1	4.3	12.5	11.7	17.0	15.5	17.0	13.3

(2) 製造業の内訳

電気・精密機械は「不足」超から「過剰」超となり、食料品、紙・印刷・出版、その他は「不足超」幅縮小したが、鉱業・窯業・土石は「適正」で横ばい、機械金属は「不足」で横ばい、繊維関連、輸送用機械器具は「不足超」幅拡大した。



従業員数(臨時)	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6
製造業総合	3.0	3.6	8.5	7.7	4.1	7.8	14.0	13.0	9.0
食料品	5.7	5.7	14.3	17.1	5.7	8.8	20.0	21.2	8.8
繊維関連	0.0	4.8	4.8	2.4	2.6	0.0	7.9	15.8	17.9
紙・印刷・出版	9.5	11.1	0.0	5.9	5.6	0.0	10.0	15.8	5.3
機械金属	16.0	12.0	12.5	20.8	14.8	19.2	22.2	11.1	11.1
電気・精密機械	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	15.4	7.1
鉱業・窯業・土石	7.1	7.1	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	0.0	6.3	20.0	13.3	20.0	31.3	43.8	13.3	25.0
その他	17.6	6.1	8.3	5.6	2.9	2.9	2.8	5.7	2.8